



曾根麻矢子

©Shunichi Atsumi

彌勒忠史

杵屋巳津也

紀尾井ホール 午後1時30分開演 音楽会 花鳥風月 其の式

【監修】 徳丸吉彦

2017年
7月5日(水) 午後1時30分開演(1時開場)

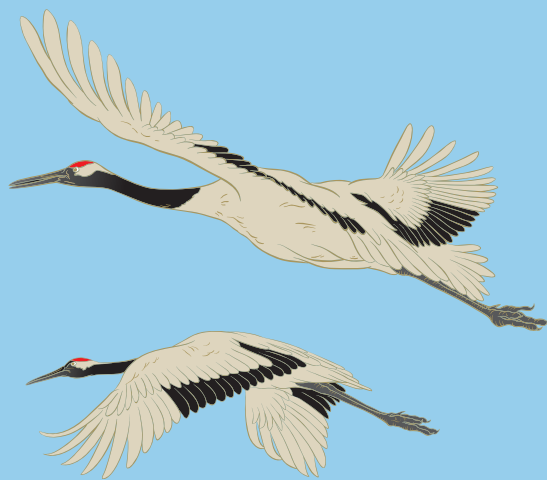
十世杵屋六左衛門 鳥羽絵 Kineya Rokuzaemon X: Tobae
二世杵屋勝三郎 都鳥 Kineya Katusaburō II: Miyakodori
唄 杵屋巳津也
三味線 岡安祐三朗、杵屋五助

フランソワ・クープラン 恋のうぐいす
François Couperin: Le rossignol en amour
チェンバロ 曾根麻矢子

ジュリオ・カッチーニ Giulio Caccini:
翼を持つ愛の神よ Tu ch'hai le penne, Amore
我が麗しのアマリッリ Amarilli mia bella
愛の神よ、何をためらうのか Amor ch'attendi
カウンターテナー 彌勒忠史
チェンバロ 曾根麻矢子

ジャン＝フィリップ・ラモー Jean-Philippe Rameau:
鳥の呼び交わし Le rappel des oiseaux
めんどり La poule
チェンバロ 曾根麻矢子

ジョン・ダウランド あふれよわが涙
John Dowland: Flow my teares
武満徹 SONGSより 小さな空
Takemitsu Toru: Small Sky from "SONGS"
唄 杵屋巳津也
カウンターテナー 彌勒忠史
チェンバロ 曾根麻矢子



邦楽と洋楽の名手による演奏を凝縮してお届けします。
紀尾井ホールでしか聴けない意外な挑戦にも
ご期待ください。

チケット

全席指定 2,500円

友の会優先発売 3月21日(火)
一般発売 3月23日(木)

発売日

紀尾井ホールウェブチケット
<http://www.kioi-hall.or.jp>

紀尾井ホールチケットセンター
03-3237-0061
(10時～18時/日・祝休)



岡安祐三朗



杵屋五助



紀尾井小ホール

東京都千代田区紀尾井町6番5号 〒102-0094

【主催】 公益財団法人 新日鉄住金文化財団

【協力】 森永製菓株式会社

最寄駅 ・四ツ谷駅(JR線・丸ノ内線・南北線)麴町口徒歩6分
・麴町駅(有楽町線)2番出口徒歩8分
・赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線)D出口徒歩8分
・永田町駅(半蔵門線・有楽町線)7番出口徒歩8分

花鳥風月 其の弐

紀尾井 午後音楽会

2017年 7月5日(水)
午後1時30分開演(1時開場)



みろくただし
彌勒忠史

平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。千葉大学大学院修了。東京藝術大学卒業。オペラ、演奏会、TV・ラジオ出演、市川海老蔵特別公演『源氏物語』での歌唱及び音楽アドバイザー等多彩な活動を展開。CD『B.ストロツィイのカンタータ集』(「レコード芸術」ヘヴィ・ローテーション盤)、《No early music, No life?》(朝日新聞推薦盤)など、著作に『イタリア貴族養成講座』(集英社)など。NHKラジオ・イタリア語講座講師。男声ユニットLa Dillリーダー。二期会会員



©Shunichi Atsumi
そねまやこ
曾根麻矢子

実力、人気ともに日本を代表するチェンバロ奏者。1986年ブルージュ国際チェンバロ・コンクールに入賞後、故スコット・ロスに指導を受ける。2003年から6年間12回にわたるJ.S.バッハ連続演奏会が注目を集め、2010~14年にも全12回のクープランとラモアのチェンバロ作品の全曲演奏会を行い、好評を博した。エイベックス・クラシックスよりCDを多数リリース。2011年よりスタートした「チェンバロ・フェスティバル in 東京」芸術監督。上野学園大学特任教授。



きねやみつや
杵屋巴津也

1967年東京都生まれ。七世杵屋巳太郎、東音福田克也に師事。1990年東京藝術大学邦楽科卒業。演奏会、舞踊会、歌舞伎公演等、様々な舞台に出演、海外公演も多数。2004年中村勘九郎名跡最後の舞踊公演立唄を勤めたほか、中村勘九郎、中村七之助舞踊公演、新春浅草歌舞伎等の立唄を勤める。長唄白風会主宰。長唄協会演奏委員、長唄東音会同人。国立劇場養成課講師。

おもな曲目から

十世杵屋六左衛門 鳥羽絵

清元の同名曲から改作した曲です。鳥羽絵とは平安後期の画家鳥羽僧正の描いた戯画のことで、中でも「鳥獸戯画」が代表作として有名です。民間画家の描いた鳥羽絵の中の半裸の下男が枡を持って鼠を追いかけると、摺子木に羽が生えて飛んでいく絵を題材とした滑稽物です。

二世杵屋勝三郎 都鳥

初夏の夜の短かさを憎らしく思う逢瀬を、都鳥(ユリカモメの別称)になぞらえました。都鳥と言えば、在原業平の「名にしおはばいざ言問はむ都鳥わが思ふ人はありやしやと」の歌が有名ですが、縁深い隅田川の春から夏へかけての情景を品良くまとめた一曲です。

ジュリオ・カッチーニ 翼を持つ愛の神よ

ジュリオ・カッチーニは初期イタリア・バロック音楽の代表者です。彼が働いていたフィレンツェ/メディチ家の宮廷の雰囲気を感じられるこの歌は、「私の心があるところに飛んでいってください」と、愛の神にお願いする甘い恋の歌です。

ジャン＝フィリップ・ラモア 鳥の呼び交わし

ラモアは、バロック期に活躍したフランスの作曲家でたくさんの鍵盤曲を作りました。この曲は、ラモアの広く知られている作品で、装飾音と16分音符の動きで鳥がさえずる様子を描いています。単なる描写音楽ではない、賑やかながらも哀愁が漂う曲です。

武満徹 SONGSより 小さな空

日本を代表する現代音楽作曲家である武満徹の歌の作品「小さな空」は、美しいシンプルなメロディが印象的です。「私の「歌」が、新しい振動としての社会の中にひとつの方向性を得るとすれば、それは、さまざまな他の波長との触れあいによってなのである」(「武満徹エッセイ選一言葉の海へ」より)とあるように、今回演奏する3人はこの歌へどのようにアプローチするのでしょうか?お楽しみ下さい。



本公演に製品の提供があります。

MORINAGA Carré de chocolat

カレド・ショコラ

French MILK

Venezuela BITTER

Madagascar WHITE

Cacao 70

Cacao 88

森永製菓株式会社
http://morinaga.co.jp

http://www.morinaga.co.jp/carre_de/